

【第1章】

●32 ページ (1) 式

誤：2 国間の貿易額 = $\frac{\text{輸出国の GDP} \times \text{輸入国の GDP}}{\text{2 国間の距離}}$

正：2 国間の貿易額 = $A \times \frac{\text{輸出国の GDP} \times \text{輸入国の GDP}}{\text{2 国間の距離}}$

※A は定数を意味する

【第2章】

●62 ページ 7 行目

誤：(Q1「買う」 & Q2「売らない」)

正：(Q1「買わない」 & Q2「売らない」)

【第5章】

●146 ページ 下から3行目

誤：価値が低く

正：価値が高く

【第6章】

●162 ページ 8 行目

誤：企業の外部的な

正：企業に外部的な

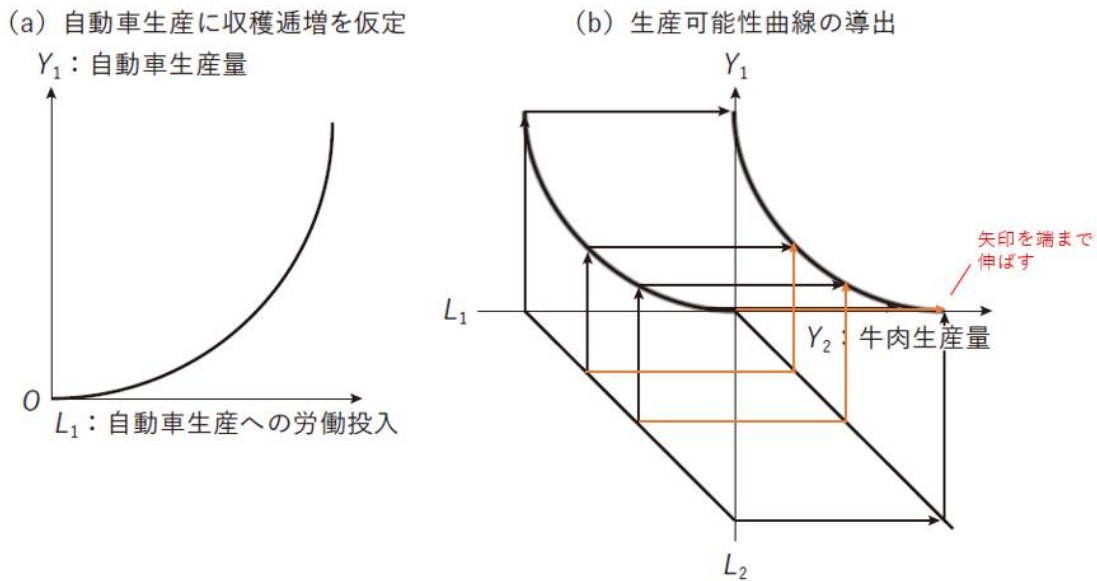
●162 ページ 10 行目

誤：企業の内部的な

正：企業に内部的な

●168 ページ 図 6-2

図 6-2 収穫逡増を仮定した場合の生産可能性曲線



【第 9 章】

●235 ページ 「大国の関税による厚生効果」の項 7 行目

誤：需要量が 117 なので

正：需要量が 170 なので

●235 ページ 「大国の関税による厚生効果」の項 13 行目

誤：12000 ($= 160 \times 160 \times \frac{1}{2}$)

正：12800 ($= 160 \times 160 \times \frac{1}{2}$)

●238 ページ 2 行目

誤：需要関数

正：需要曲線

【第 10 章】

●270 ページ 12 行目

誤：国内のワイン供給が需要が

正：国内のワイン供給が

●276 ページ (1) 式

$$\text{誤： } i\text{国から}j\text{国への輸出額} = \frac{\text{輸出国}i\text{の GDP}^{\beta_1} \times \text{輸入国}j\text{の GDP}^{\beta_2}}{2\text{国}(i \cdot j)\text{間の距離}^{\beta_3}}$$

$$\text{正： } i\text{国から}j\text{国への輸出額} = A \times \frac{\text{輸出国}i\text{の GDP}^{\beta_1} \times \text{輸入国}j\text{の GDP}^{\beta_2}}{2\text{国}(i \cdot j)\text{間の距離}^{\beta_3}}$$

※A は定数を意味する

お詫びして訂正いたします。

〈謝辞〉

訂正箇所の一部（146 ページ，162 ページ）は、小田正雄・元関西大学経済学部教授からのご
教示によります。記して感謝申し上げます。